



**青少年国際交流事業事後活動推進大会  
日本青年国際交流機構第 39 回全国大会  
第 30 回青少年国際交流全国フォーラム**

**令和 5 年 9 月 30 日（土）・10 月 1 日（日）**



**【日時】 9 月 30 日（土）～10 月 1 日（日）**

第 1 部 13:00-18:00

第 2 部 19:00-21:00      地域理解研修 8:30-12:00

**【会場】 国際ファミリープラザ**

鳥取県米子市加茂町 2 丁目 180 番地

（※第 1 部は WEB 会議システム Zoom Cloud Meetings でもご参加いただけます。）



## 目次（ページ）

|                                 |    |
|---------------------------------|----|
| 本大会について（大会テーマ） .....            | 3  |
| 内閣府特命担当大臣 挨拶 .....              | 4  |
| 日本青年国際交流機構（IYEO）会長 挨拶 .....     | 5  |
| 一般財団法人青少年国際交流推進センター理事長 挨拶 ..... | 6  |
| 鳥取県知事 挨拶 .....                  | 7  |
| 実行委員長 挨拶 .....                  | 8  |
| 日程（全体スケジュール） .....              | 9  |
| 第1部 開会式・閉会式次第 .....             | 10 |
| 第1部 パネルディスカッション .....           | 11 |
| 第1部 分科会 .....                   | 12 |
| 第1部・第2部 会場一覧表 .....             | 13 |
| 第2部 式次第 .....                   | 14 |
| 第2部 事業参加報告会 .....               | 15 |
| 第2部 地域理解研修オプションツアー .....        | 16 |
| Zoomのご案内・参加後アンケートのお願い .....     | 19 |
| 会場および会場周辺図 .....                | 20 |
| 鳥取県の概要 .....                    | 22 |

# 本大会について（大会テーマ）

## 【1】開催趣旨（全ブロックイベント共通）

内閣府、地方公共団体等が実施した青少年国際交流事業の既参加者、国際交流に関心のある青少年等が、社会活動に取り組むために必要な知識と意欲を高め、情報交換を行うとともに国際社会や地域社会への貢献を考えることにより、それぞれの活動を通じて、次世代の人材育成、地域の国際交流及び国際親善の促進に寄与することを目的とする。本全国大会は、内閣府青年国際交流事業参加後の青年の事後活動研修を兼ねる。

## 【2】イベントのテーマ

「Restart & Version up～自分のなかに、地域のなかに、世界のなかに新しい発見を～」

日本で一番人口の少ない鳥取県。しかしながら、暮らしやすさ日本一（経済産業省 2015）の米子市、「住みたい田舎」日本一（宝島社 2017）の鳥取市、琴浦町（同 2023）、外国人が訪れるべき日本の観光地第一位（ガイジンポット 2019）、地域版SDGs調査第一位（ブランド研究所 2021）など、地域活性化に関する主要な項目の評価の高さは特筆に値します。地域の特色をリメイクし、こだわりを持った活動展開と情報発信が、小さなエリアのシンプルな取り組みであっても、国を超えた関心や共感につながることを示唆しています。少子高齢化の象徴的な地域・時代で活動する私たちにとって、一人ひとりが自分の考えるリーダーシップを発揮していくことは、やがてその集積が個人の、また地域の存在性を高めることとなります。本大会はコロナ禍を経て、4年ぶりに対面形式を復活させての再スタートとなりました。事後活動の意義を再確認するとともに、楽しさやすばらしさをより多くの青年に、途切れることなく承継するにふさわしい大会とします。本大会を通じて、参加者が持つ経験や知見を、地域での取り組みや特色ある文化・産業等に照らし合わせ、議論や意見交換してブラッシュアップすることで自身の魅力や能力を引き出し、昨日とは違う新しい自分の発見につなげ、持続可能な交流や国際理解を通じた青少年育成活動、ひいては各地域の発展に寄与することを目的とします。

## 【3】主催・共催・運営事務局・協力・後援

### 第1部

主催：内閣府

共催：日本青年国際交流機構、とっとり青友会

運営事務局：一般財団法人青少年国際交流推進センター、第39回全国大会実行委員会

後援：鳥取県、米子市

### 第2部

主催：日本青年国際交流機構、一般財団法人青少年国際交流推進センター

共催：とっとり青友会

運営事務局：第39回全国大会実行委員会

後援：鳥取県、米子市

協力：内閣府

## 内閣府特命担当大臣 挨拶

青少年国際交流事業事後活動推進大会に寄せて

内閣府特命担当大臣 加藤 鮎子



青少年国際交流事業事後活動推進大会の開催に当たり、御挨拶申し上げます。

政府が主催する青年国際交流事業は、「国際社会・地域社会で活躍する次世代グローバル・リーダー」の育成を目的とし、航空機による派遣・招へい事業及び船による多国間交流事業を約 60 年にわたり実施してきた大変長い歴史を持つ事業です。

このように長きにわたって内閣府が青年国際交流による人材育成を推進することができたのも、本事業の既参加青年の皆様を中心とする、世代を超えた強固な人と人とのつながりと、活発な取組があったからこそです。ここ数年は、新型コロナウイルス感染症の世界的流行の中、従来どおりの青年国際交流事業の実施が困難な状況が続きましたが、既参加青年の皆様におかれましては、内閣府のオンライン交流事業への協力はもとより、各地で着実に青少年育成や国際交流活動などの社会貢献活動を行い、青少年国際交流の火を灯し続けていただきましたこと、心より感謝申し上げます。

今年度は、いよいよ海外派遣も含めた対面交流を本格的に再開いたします。特に、「世界青年の船」事業は、4 年ぶりに船を用いた対面交流を再開し、オンラインでの交流も適切に組み合わせながら、寄港地での活動においては実際に地域の中で実践的な課題解決に携わるプログラム構成とするなど、従来から一層充実させた「令和の新事業」として新たな船出を迎えます。こうした事業の実現に向けては、皆様の御協力が不可欠です。引き続き、御支援を賜れますと幸いです。

本大会のテーマは、「Restart & Version up ～自分のなかに、地域のなかに、世界のなかに新しい発見を～」です。開催地である鳥取県は地域活性化に関する取組が非常に活発な地域の一つです。次世代を担う多くの若者が、「地域と世界をつなぐ」グローバル・リーダーについて議論し、発信する場としてふさわしい土地と考えます。様々なバックグラウンドを持ち、国際社会や地域社会で特色ある活動をされている参加者の皆様が、この機会に新たな気づきを得られ、ますます活躍の幅を広げていかれることを期待いたします。

この鳥取の地で、参加者同士が直接顔を合わせる形で大会を開催できることを嬉しく思うとともに、関係者の皆様の御尽力に感謝申し上げます。本大会に御参加いただいた皆様が、地域と世界をつなぎ、各分野において更なる御活躍をされることを心から祈念いたしまして、私のメッセージといたします。

## 日本青年国際交流機構（IYEO）会長 挨拶

青少年国際交流事業事後活動推進大会

日本青年国際交流機構第 39 回全国大会

第 30 回青少年国際交流全国フォーラムの開催にあたって



日本青年国際交流機構（IYEO）会長 長末 辰也

コロナ禍の影響で長い間対面での交流ができませんでしたが、ようやく春頃から対面交流イベントが増えてきました。やはり対面で様々な人たちと話す機会は、相手や場の熱量が伝わりますし、参加者の一体感や気持ちの高ぶりなどは対面ならではのものだと感じます。

この度、鳥取県でこのような対面での大会を開催することができると共に、実現に向けて多大な御協力と貢献をいただいた皆様に大変感謝しています。

不確実な世の中において過去の経験や知見が参考にならなくなっている現状では、多くの人にとっても Up Skilling や Re-Skilling、学び直しが必要な社会になってきています。

本大会では「Restart & Version up～自分のなかに、地域のなかに、世界のなかに新しい発見を～」をテーマに据え、地域で活躍している豪華なパネリストの方々のお話を伺い、様々な分科会プログラムを通し実際に見て体験することによって、自分は何がしたいのか、できるのかを自分自身と向き合いながら今後の自分について考える機会になればと思っています。

国際交流、地域課題の解決というと「とても大変で難しい」と思いがちですが、皆さんの身近なところにある不便・疑問・期待に向き合う、そして小さなことでもいいので自分がやりたい、できると思うことを行動に移すということが非常に大事であり、大きな第一歩となります。また、そういった自分自身の内なる声を周りの人達と共有することにより、曖昧だった考えが明確になり、もしかしたら同じ志を持つ仲間と出会うきっかけになるかもしれません。

2 日間に及ぶ本大会をきっかけに皆さんが未来へ一歩踏み出すことへの後押しとなれば幸いです。



## 一般財団法人青少年国際交流推進センター理事長 挨拶

日本青年国際交流機構第 39 回全国大会及び  
第 30 回青少年国際交流全国フォーラムの開催にあたって



一般財団法人青少年国際交流推進センター理事長 駒形 健一

今回の「全国大会」及び「青少年国際交流全国フォーラム」は、ハイブリッドとは言え、現地・対面での開催は 4 年ぶりとなり、現地に参加される皆さんは久しぶりの対面交流ができる大会に期待を膨らませていることと思います。また、1985 年から始まった IYEO 全国大会の歴史の中で、鳥取県で開催されるのは今回が初めてとなります。

「Restart & Version up～自分のなかに、地域のなかに、世界のなかに新しい発見を～」をテーマに、第 1 部では、地域・グローバルステージでリーダーシップを発揮している鳥取を代表するパネリストの皆さんに大いに語っていただき、参加者の「自らの生き方を創る」ことや「国際・地域課題解決」のヒントを得ることで、参加者の今後の活動の活性化につながることが期待されます。その後に開催される 8 つの分科会はどれも魅力あふれるものばかりですが、パネルディスカッションで得た学びを深めたりしながら、参加者同士がお互いに刺激し合う良い機会となることでしょう。

第 2 部の事業報告会では昨年度内閣府の青年国際交流事業に参加した既参加青年が熱く体験談を語ってくれますが、国際交流の素晴らしさを一緒に味わえる貴重な機会となると思います。その後の懇親意見交換会は、この日に学んだことや経験したことはもちろん、自らの体験や日頃の活動について、地域や世代、事業の枠を超えて意見交換できる場となります。

大会翌日の地域理解研修オプションツアーは、3 つのコースが用意されていますが、どれも鳥取を五感で体験できる魅力あふれるツアーとなることは間違いありません。

最後に、ご参加いただくモデレーターと 5 人のパネリストの方々、分科会を開催する方々を始め、関係各位の方々に心から感謝申し上げ、今回の全国大会とフォーラムが大成功に終わることを期待して、ご挨拶いたします。

## 鳥取県知事 挨拶

「第 39 回 IYEO 全国大会 in 鳥取」へようこそ

鳥取県知事 平井 伸治



「第 39 回 IYEO 全国大会 in 鳥取」が鳥取県米子市で 4 年ぶりに対面形式で盛大に開催されますことを、心よりお祝い申し上げますとともに、全国各地からお越しいただきました皆様を、県民を代表して心より歓迎いたします。また、本大会開催に当たりまして、内閣府、日本青年国際交流機構、青少年国際交流推進センターの関係者、そして地元とっとり青友会の皆様方の多大なお力を賜りましたことに、厚く御礼申し上げます。併せて、お集まりの皆様におかれましては、青少年国際交流事業、地域社会国際化などに御尽力いただいていることに深く敬意を表します。

本大会では、「Restart & Version up ～自分のなかに、地域のなかに、世界のなかに新しい発見を～」をテーマに、パネルディスカッションや分科会、ツアーが実施され、実り多き大会となることを心から願っております。

鳥取県は、日本海に面した地理的利点を生かし、北東アジアのゲートウェイを目指し、韓国江原道をはじめ北東アジア地域との友好交流を積極的に進めてまいり、台湾、米国、ジャマイカなどとも文化、青少年交流等を展開してまいりました。

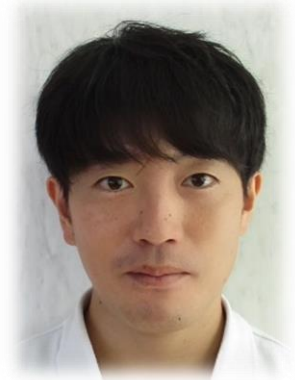
本県は、鳥取砂丘や大山などの豊かな自然、県内全域で豊かに湧き出でる多数の温泉、三徳山投入堂のような味わい深い歴史遺産、「ゲゲゲの鬼太郎」や「名探偵コナン」など漫画を活用した地域おこし、今年の干支である兔を祀った神社など、様々な魅力に彩られております。ぜひこの機会にこうした魅力に触れていただき、鳥取県を満喫していただければ幸いです。

また、雄大な自然に育まれた海の幸、山の幸、里の幸にあふれ、「食パラダイス鳥取県」の梨、柿、ベニズワイガニなど、旬の食を御堪能ください。

結びにあたり、本大会の御成功とお集まりの皆様の益々の御発展、御健勝を祈念いたしまして、御祝いの言葉いたします。

## 実行委員長 挨拶

青少年国際交流事業事後活動推進大会  
日本青年国際交流機構第 39 回全国大会  
第 30 回青少年国際交流全国フォーラム  
「ここから始まる、新しい自分」



日本青年国際交流機構第 39 回全国大会 実行委員長 柿本 和也

このたびは、日本青年国際交流機構第 39 回全国大会鳥取県大会へのご参加、誠にありがとうございます。新型コロナウイルス感染症の流行により途絶えていた対面での交流が再びスタートし、最初の全国大会となりました。全世界が未曾有の事態に苛まれ、身動きの取れないまま時間だけが過ぎていくという非常にもどかしい日々が続きました。そのような中に置かれましても、本日ご参加いただきました皆さまは様々な手段、方法を通じて交流や自己研鑽を積み、「No 密でも、濃密」な時間を過ごされてきたことと思います。

今回の鳥取県での全国大会におきましても、とっとり青友会のメンバーが中心となり、大会テーマや形式、スケジュール調整等幾度となく議論を重ね、ハイブリッド形式で全国大会を開催することとなりました。

現代は新型コロナウイルス感染症だけでなく、数年前には存在すらしなかった多くの言葉や価値観で溢れています。SDGs、共生社会、LGBT など、これからは「多様性」の社会です。この社会の変わり目となる現在において、今大会が皆さまにとって新たな一步を力強く踏み出すキッカケとなる様な大会とするべく、今回のテーマを「Restart & Version up」と決めました。

今大会ではこのテーマを皆さまへ届けるべく、第 1 部では各分野の先頭を直走るゲストを数多くお招きし、これからの皆さまの心を突き動かす原動力となる様なパネルディスカッションを開催いたします。また分科会では開催地である「鳥取県米子市」の魅力を皆さまに感じていただけるようなカテゴリーと共に、登壇されましたパネリストの皆さまから更に深掘りした話を聞くことができる貴重なアフタートークの場も設けさせていただきました。また、第 2 部では事業参加報告と共に、様々な形の地域理解研修もご用意させていただいております。

参加されます皆さまが今回の大会で Version up し、日程がすべて終了した時に、「今から、始めよう」という前向きな気持ちで Restart ができることを心より楽しみにしております。今ここにない未来を、自分たちで作らしましょう。



## 日程（全体スケジュール）

9月30日（土）

### <第1部>

|             |             |
|-------------|-------------|
| 12:00～13:00 | 受付          |
| 13:00～13:30 | 第1部 開会式     |
| 13:30～13:45 | 記念撮影        |
| 13:45～15:30 | パネルディスカッション |
| 15:30～15:45 | 休憩          |
| 15:45～17:30 | 分科会         |
| 17:40～18:00 | 第1部 閉会式     |

### <第2部>

|             |         |
|-------------|---------|
| 18:45～19:00 | 第2部 受付  |
| 19:00～19:10 | 第2部 開会式 |
| 19:10～19:30 | 事業参加報告会 |
| 19:30～21:00 | 懇親意見交換会 |

10月1日（日）

|           |                               |
|-----------|-------------------------------|
|           | 地域理解研修オプションツアー                |
| 8:30～9:15 | 集合、出発（各オプションツアーごとに）           |
| 出発後～12:30 | 各地域理解研修オプションツアーごとに内容に応じて散策・解散 |

## 第 1 部 開会式 次第

1. 開会の言葉  
実行委員長 柿本 和也
2. 主催挨拶  
内閣府青年国際交流担当室 室長 由布 和嘉子
3. 共催挨拶  
日本青年国際交流機構 会長 長末 辰也
4. 来賓挨拶  
鳥取県知事 平井 伸治 様
5. 閉会

## 第 1 部 閉会式 次第

1. 主催挨拶  
内閣府青年国際交流担当室 室長 由布 和嘉子
2. 次年度全国大会開催県へ IYEO 旗 引継ぎ式  
実行委員長 柿本 和也  
山梨県青年国際交流機構 理事 村松 聡
3. 閉会

## 第1部 パネルディスカッション

テーマ：「自らの生き方を創る～国際・地域課題解決のヒント～」

(内 容) 不透明でカオス感に満ちた現在の社会情勢のなかで、自分が何をしたいのか、自分に何ができるのか、自問自答しながら地域で活動している青年や組織に向けて、地域・グローバルステージでリーダーシップを発揮しているパネリストから、生き方の見つけ方、見つけた種を育てるヒントを語っていただき、参加者の今後の活性化につなげていきます。

◇モデレーター： 石原 達也 氏(特定非営利活動法人岡山 NPO センター 代表理事)

岡山県生まれ。高校時代「緑の協力隊」への参加がきっかけで NGO 活動を知り、大学時代に青年国際交流事業地方プログラム協力などの経験により、学生だけの NPO 法人を設立。ボランティアや市民活動の支援者を志し、出身地岡山を拠点に多方面にわたる社会課題解決の仕組みづくり、組織設立と経営に従事。

◇パネリスト： 中尾 和則 氏(鳥取地球人クラブ代表)

2010 年度「国際青年育成交流事業」リトアニア派遣団団長。世界 80 か国を超える冒険の旅を繰り返す。シルクロード 15,000km 横断、アフガニスタン・パレスチナ難民キャンプ、津波被害後のインドネシアバンダアチェなどで支援活動に尽力。(公社)鳥取県人権文化センター専任研究員。鳥取ベシャワール会理事、鳥取県ユニセフ協会理事、認定 NPO 法人ハーモニカレッジ理事など。鳥取市在住。

◇パネリスト： 前田 浩寿 氏(医療法人・社会福祉法人「真誠会」理事長)

2015 年度「地域課題対応人材育成事業『地域コアリーダープログラム』」でドイツに派遣。経験を活かし、広い視野と柔軟で高いスキルを持った福祉人材の育成に力を入れる。

◇パネリスト： 井田 広之 氏(鳥取県商工労働部産業未来創造課 課長補佐)

2022 年度「世界青年の船」事業地方プログラムで、受入テーマである「成長産業の創出」「科学技術イノベーション」に沿い、自らが発案し鳥取県が進める「鳥取砂丘月面化プロジェクト」の講義を実施。参加青年との交流をその後も継続中。Forbes JAPAN「スーパー公務員」。鳥取県の星空と宇宙をテーマにした地域活性化構想を提唱し、地域内外に共感者を増やしながら県公式プロジェクト「星取県」を立ち上げ、展開中。これまでに全国知事会「先進政策大賞」グッドデザイン賞、「読売広告大賞」優秀賞、「日本プロモーション企画コンテスト」地域キャンペーン特別賞受賞。

◇パネリスト： 五塔 熱子 氏(とっとりサウナ CEA(最高経営熱波師))

横浜市出身。日本一の熱波師。鳥取県琴浦町に設立した本格的フィンランドサウナ「Nature Sauna」所属。2021 年に関東から鳥取に移住したことがサウナ界の大きな話題に。2020 年「サウナー・オブザイヤー」受賞。アウフギースを通じ海外青年と積極的に交流を図っている。2022 年オランダで開催されたアウフギース世界大会にアジア勢として初出場し、個人部門フリースタイル 3 位の快挙。

◇パネリスト： 遠藤 みさと 氏(株式会社 上代 代表取締役)

米子市出身。2021 年廃業寸前だった会社「どぶろく上代」を事業承継し 24 歳で社長に就任。就任後は会社の業績も急速に回復。新商品の開発やカフェのオープンなど新しい取り組みに挑戦。地域を巻き込んで活性化を進める若きリーダー。

## 第1部 分科会

分科会1：「日本最強の城『米子城跡と城下町』の魅力を活かす街散歩」

2022 年元日に放送された NHK「日本最強の城スペシャル第 10 弾～一度は行きたい最強の城～」で最強の城に選ばれた米子城跡を中心に、米子観光まちづくり公社の地元のみなさんと地域活性化の取り組みのガイドを受けながら散策します。

**\* 当日は歩きやすい靴と動きやすい服装でご参加ください。天候不順の場合には米子市美術館（<http://www.yonagobunka.net/y-moa/>）、山陰歴史館（<http://www.yonagobunka.net/rekishi/>）にご案内いたします。**

分科会2：「ティーサロン～お菓子で世界に想いをはせる～」

2004 年度「東南アジア青年の船」事業に参加した家族に触発されフランス菓子作りをはじめ、2013 年・2016 年と、フランスの家庭菓子「ガレット・デ・ロワ」コンテスト「エスポワール部門」優勝の岸本典子氏（パティスリーボンヌノ オーナーシェフ）を講師に迎え、お菓子作りをしながら参加者同士の海外経験などの話題で意見交換します。

分科会3：「米子を外から覗いてみれば。。。外国人の立場からみた米子の国際交流」

フランス出身で、情報コミュニティ「YONAGOOD～外国人が発信！米子の GOOD～」のチームリーダーである佐藤亜子ジュリエット氏に地元在住者や日本人が気づきにくい米子、日本の魅力についてお話しいただきながら、地域での国際交流についてディスカッションを行う分科会。

※佐藤亜子ジュリエット氏は、情報コミュニティ「YONAGOOD」のチームリーダー。米子市を紹介する動画の企画、出演、編集を行うほか、米子市や近隣市町村在住の外国人で地域情報発信に興味のある人材をコミュニティ化していらっしゃいます。

分科会4：「もっと石原 達也 氏の話を知りたい！」

パネルディスカッションのモデレーターである石原 達也 氏の話さをさらに深掘りして聞く分科会。

分科会5：「もっと井田 広之 氏の話を知りたい！」

パネルディスカッションのパネリストであるスーパー公務員井田 広之 氏の話さをさらに深掘りして聞く分科会。

分科会6：「対談：中尾 和則 氏 x 前田 浩寿 氏」

「鳥取 KI グランプリ」内閣府青年国際交流事業に参加経験のある 2 名のパネリストを囲んで展開する、事後活動の魅力や広がりについての意見交換トーク。

交流事業に参加した KIKKAKE（キッカケ）から、その後事業が人生に与えた影響まで幅広く深掘りしていきます。

分科会7：「対談：五塔 熱子 氏 x 遠藤 みさと 氏」

「私たちの 7RULES」

あの企画が、今日限りの復活？鳥取を拠点に活躍する魅力的な女性ふたりによるスペシャルトーク。

ふたりの強さ、弱さ、美しさ…その人生観を映し出す素敵な時間です。

分科会8：「徹底討論『改めて話そう！コロナ禍脱却後の青年国際交流事業の魅力と展開』」

オンライン参加者向けのテーマに即したファシリテーターによるフリーディスカッションを実施する分科会です。

## 第 1 部・第 2 部 会場一覧表

| 日時       | 内容                            | 詳細                                       | 開催時間        | 会場名                               |
|----------|-------------------------------|------------------------------------------|-------------|-----------------------------------|
| 9月30日（土） | 全国大会                          | 開会式・パネルディスカッション<br>分科会出発会場・閉会式           | 13：00～18：00 | 国際ファミリープラザ<br>2F ファミリーホール         |
|          | 分科会（1）                        | 「日本最強の城『米子城跡と城下町』の魅力を活かす街散歩」             | 15：45～17：30 | 国際ファミリープラザ<br>2F ファミリーホール<br>から出発 |
|          | 分科会（2）                        | 「ティーサロンへお菓子で世界に想いをはせる～」                  | 15：45～17：30 | 米子商工会議所<br>第一会議室                  |
|          | 分科会（3）                        | 「米子を外から覗いてみれば。。。外国人の立場からみた米子の国際交流」       | 15：45～17：30 | ANAクラウンプラザホテル米子<br>3F 千鳥の間        |
|          | 分科会（4）                        | 「もっと石原 達也 氏の話を知りたい！」                     | 15：45～17：30 | 国際ファミリープラザ<br>9F シュシュ(1)          |
|          | 分科会（5）                        | 「もっと井田 広之 氏の話を知りたい！」                     | 15：45～17：30 | 国際ファミリープラザ<br>9F シュシュ(2)          |
|          | 分科会（6）                        | 「対談：中尾 和則 氏 x 前田 浩寿 氏」                   | 15：45～17：30 | 国際ファミリープラザ<br>9F シュシュ(3)          |
|          | 分科会（7）                        | 「対談：五塔 熱子 氏 x 遠藤 みさと 氏」                  | 15：45～17：30 | 米子商工会議所<br>第三会議室                  |
|          | 分科会（8）                        | 「徹底討論『改めて話そう！コロナ禍脱却後の青年国際交流事業の魅力と展開』」    | 15：45～17：30 | 国際ファミリープラザ<br>2F 事務局内             |
|          | 意見交換懇親会                       |                                          | 19：00～21：00 | 国際ファミリープラザ<br>2F ファミリーホール         |
| 10月1日（日） | 全国大会地域理解研修オプションツアー<br>集合・解散場所 | * ラッピング列車で行く水木しげるロード@<br>境港散策については現地自由解散 | 8：30～12：30  | 国際ファミリープラザ<br>2F ファミリーホール         |



## 第2部 式次第

### 1. 開会の言葉

### 2. 関係団体紹介（主催、共催、運営事務局、後援、協力）

### 3. 来賓挨拶

米子市長 伊木 隆司 様

### 4. 事業参加報告会

2022 年度「世界青年の船」事業 参加青年 梶本 夏未

### 5. 懇親意見交換会

### 6. 乾杯の挨拶

一般財団法人青少年国際交流推進センター 理事長 駒形 健一

### 7. 協力団体紹介

### 8. 閉会の挨拶

日本青年国際交流機構 中国ブロック幹事 佐藤 孝志

## 第2部 事業参加報告会

□**タイトル:** 2022 年度「世界青年の船」事業 参加報告

□**報告者:** 梶本 夏未

□**交流国:**

オーストラリア、バーレーン、ブラジル、カナダ、メキシコ、オマーン、ペルー、ポーランド、  
南アフリカ、スウェーデン、日本

□**交流日時:**

**オンライン交流:**

2022 年 11 月 26 日(土)

～12 月 11 日(日)

**対面交流:**

2023 年 2 月 7 日(火)～2 月 20 日(月)



## 第 2 部 地域理解研修オフショナルツアー

### 「ネイチャーサウナ」へ行こう!

【集合時間】: 10 月 1 日 (日) 9:00

【集合場所】: 国際ファミリープラザ 2F ファミリーホール

【移動手段】: 貸し切りバス

【持ち物】: 水着または短パン、T シャツ、タオル、着替え およびご自身の手荷物 など

※ 1 基本的に水着着用入浴です。

※ 2 大前提として水着はご持参ください。レンタルの水着はすべてのサイズをレンタルでカバーしておらず数にも限りがあります。(男女 S-M-L-XL 各 2 着) もし、レンタルを希望される場合は、9 月 27 日(水)までに実行委員会へご連絡願います。

※ 3 ガウンやバスローブのレンタルや販売はございません。必要な方はご持参下さい。販売およびレンタル用品の詳細はホームページでご確認ください。

### 【日程】:

|             |                           |
|-------------|---------------------------|
| 9:00        | 国際ファミリープラザ 2F ファミリーホール 集合 |
| 9:10-10:00  | バスで移動(往路)                 |
| 10:00-11:30 | ネイチャーサウナ到着、入浴体験           |
| 11:40-12:20 | バスで移動(復路)                 |
| 12:20-12:30 | JR 米子駅、国際ファミリープラザ到着解散     |

※参加費(5,000 円)には、米子-ネイチャーサウナ間往復バス代、サウナ入浴料が含まれます。

ネイチャーサウナ WEB ページ : <https://tottori-camppark.jp/sauna.html>

連絡先実行委員会 Email : [tottoriseiyuukai@gmail.com](mailto:tottoriseiyuukai@gmail.com)

## 第2部 地域理解研修オプションツアー

### 「どぶろく上代」見学ととっとり花回廊散策

【集合時間】： 10月1日（日）8:30

【集合場所】： 国際ファミリープラザ 2F ファミリーホール

【移動手段】： 貸し切りバス

【持ち物】： ご自身の手荷物

【日程】：

|             |                             |
|-------------|-----------------------------|
| 8:30        | 国際ファミリープラザ集合                |
| 8:30-9:00   | バスで上代へ移動                    |
| 9:00-10:00  | 「どぶろく上代」酒蔵見学                |
| 10:00-10:20 | バスでとっとり花回廊へ移動               |
| 10:20-11:30 | とっとり花回廊散策                   |
| 11:30-12:00 | バスで JR 米子駅・国際ファミリープラザへ移動・解散 |

※参加費(5,000 円)には、米子-上代・花回廊間往復バス代、とっとり花回廊入園料が含まれます。

「どぶろく上代」 WEB ページ <https://www.houki-town.jp/new2/5/2/8/>

源流どぶろく 上代鳥取県伯耆町観光サイト([houki-town.jp](http://houki-town.jp))

とっとり花回廊 WEB ページ : <https://www.tottorihanakairou.or.jp/>

連絡先実行委員会 Email : [tottoriseiyuukai@gmail.com](mailto:tottoriseiyuukai@gmail.com)

## 第 2 部 地域理解研修オプションツアー

### ラッピング列車で行く水木しげるロード@境港散策

【集合時間】: 10月1日(日) 9:15

【集合場所】: JR 米子駅ロビー

【移動手段】: JR

【持ち物】: ご自身の手荷物

【日程】:

9:15 JR 米子駅ロビー集合

9:33 ~10:15 米子駅発鬼太郎列車出発

10:15 境港駅到着水木しげるロード自由散策

※ 帰りは、米子空港へ直接向かう方もいるので、自由解散

<参考> 境港発～米子駅の電車時刻

11:26 ~12:13 境港駅発～米子駅着

12:29 ~13:12 境港駅発～米子駅着

※参加費(1,000 円)には、JR 米子駅-境港間片道運賃、スモールギフトが含まれます。

水木しげるロード Web ページ: <https://www.sakaiminato.net/about/mizukishigeru-road-guidemap/>

連絡先実行委員会 Email: [tottoriseiyuukai@gmail.com](mailto:tottoriseiyuukai@gmail.com)

## Zoomのご案内・参加後アンケートのお願い

○当日の Zoom のご案内

<https://us02web.zoom.us/j/87688522582?pwd=QzN1T2dOM3hYWjBWaEU5TVR2Q013QT09>

ミーティング ID: 876 8852 2582

パスコード: 615972

\* 受付は、12 : 30 から開始予定です。

たくさんの方々のご参加を予定しておりますので、時間に余裕を持った入室へのご協力をよろしくお願いいたします。

○参加後アンケートのお願い

本日は第 39 回全国大会にご参加いただき、誠にありがとうございました。

さて、今回の全国大会はいかがでしたか。参加された皆さまにとって、有意義な時間となりましたでしょうか。

私たち実行委員一同は、アンケートを通して参加された多くの方々よりご意見を頂戴し、とっとり青友会としてこの貴重な経験を今後の活動に活かしていきたいと考えております。

大変恐縮ではございますが、アンケートへのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

以下の URL または QR コードからお願いいたします。

回答締め切りは、**10月10日（火）** までとなります。

皆さまのご協力をお願いします。

<https://forms.gle/wcs7q6nYktds6FsS7>





# 会場及び会場周辺図

## 1.会場周辺図

第一会議室  
第三会議室

米子商工会議所 分科会(15:45-17:30)  
分科会2：「ティーサロン～お菓子で世界に想いをはせる～」  
分科会7：「対談：五塔 熱子 氏 x 遠藤 みさと 氏」



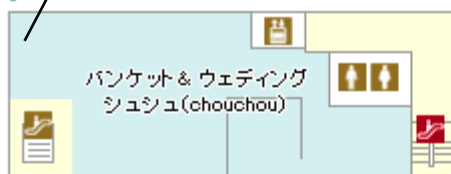
青少年国際交流事業事後活動推進大会・日本青年国際交流機構第39回全国大会  
第30回青少年国際交流全国フォーラム 会場  
国際ファミリープラザ 〒683-0823 鳥取県米子市加茂町2丁目180番地

## 2. 国際ファミリープラザ

### ・フロアガイド

15:45-17:30 分科会 4, 5, 6、21:00-23:00 2次会

9F



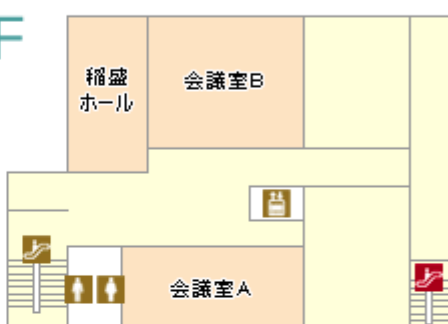
8F



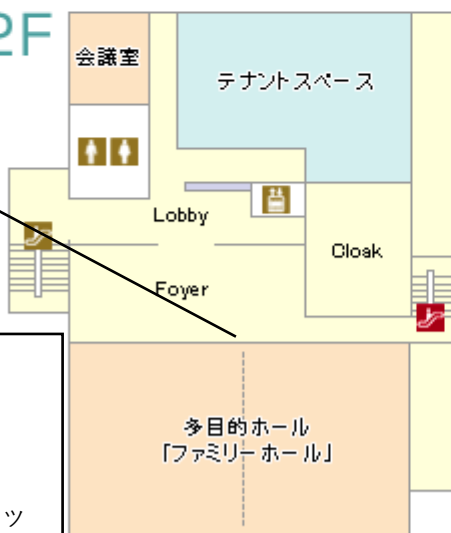
7F~4F



3F



2F



1F



全国大会会場  
9/30 (土)  
13:00-18:00  
開会式  
パネルディスカッ  
ション、閉会式

19:00-21:00  
懇親会

10/1 (日)  
地域理解研修オプ  
ショナルツアー集合

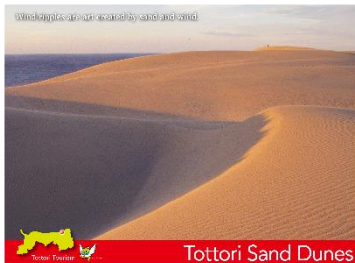


## <鳥取県の概要>

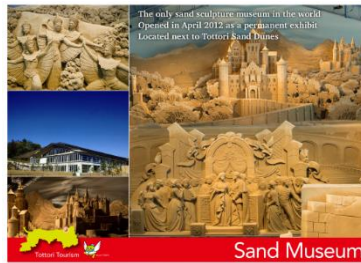
鳥取県は、日本列島本島の西端に位置する中国地方の北東部に位置し、東西約 120km、南北約 20～50km と、東西にやや細長い県です。北は日本海に面し、鳥取砂丘をはじめとする白砂青松の海岸線が続き、南には、中国地方の最高峰・大山をはじめ、中国山地の山々が連なっています。山地の多い地形ながら、三つの河川の流域に平野が形成され、それぞれ鳥取市、倉吉市、米子市が流域の中心都市として発達しています。気候は比較的温暖で、春から秋は好天が多く、冬には降雪もあるなど、四季の移り変わりは鮮やかです。また、台風などの自然災害が少なく、気候条件に恵まれています。

### <鳥取県東部>

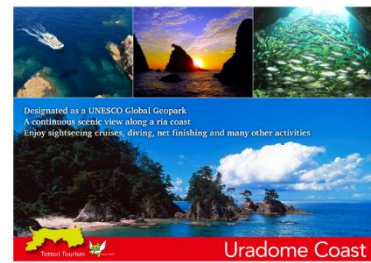
鳥取砂丘や浦富海岸といった観光スポットがある鳥取県東部。鳥取温泉、岩井温泉、吉岡温泉、浜村温泉、鹿野温泉と 5 つの温泉郷があります。



鳥取砂丘



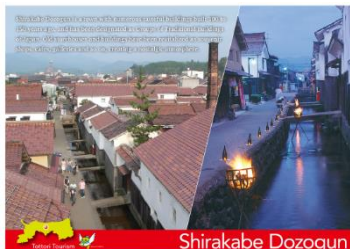
砂の美術館



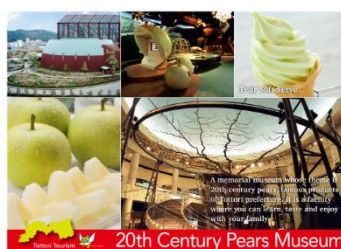
浦富海岸

### <鳥取県中部>

赤瓦・白壁土蔵群、青山剛昌ふるさと館、二十世紀梨記念館や国宝・三徳山等の観光スポットが有名な鳥取県中部。はわい温泉、東郷温泉、三朝温泉、関金温泉と 4 つの温泉郷があります。



赤瓦・白壁土蔵群



二十世紀梨記念館



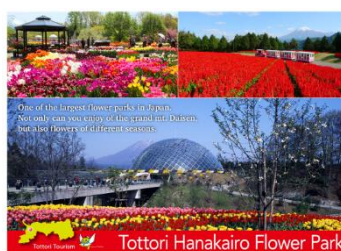
三徳山三仏寺投入堂

### <鳥取県西部>

国立公園・大山や水木しげるロード、とっとり花回廊などの観光スポットがある鳥取県西部。皆生温泉では夏場にはすぐ目の前に広がる皆生海水浴場で海水浴も楽しめます。



大山



とっとり花回廊



鳥取県の温泉（三朝・皆生・はわいほか）